**第５回全九州少年少女空手道選手権大会**

１．大 会 名　　　第５回全九州少年少女空手道選手権大会

２．主　　催　　全日本空手道連盟　九州地区協議会

３．共　　　催　 福岡県空手道連盟・佐賀県空手道連盟・長崎県空手道連盟・大分県空手道連盟

熊本県空手道連盟・全空連鹿児島県空手道連盟・沖縄県空手道連盟

４．後　　　援　 熊本県教育委員会・公益財団法人全日本空手道連盟・公益財団法人熊本県体育協会

　　（依頼中）　　　熊本日日新聞社・ＲＫＫ・ＫＡＢ・ＫＫＴ・ＴＫＵ

福岡県空手道連盟・佐賀県空手道連盟・長崎県空手道連盟・大分県空手道連盟

熊本県空手道連盟・全空連鹿児島県空手道連盟・沖縄県空手道連盟

５．協　　賛　　　公益財団法人　熊本市観光コンベンション協会

６．主　　管　 　熊本県空手道連盟

７．場　　所　 　熊本市総合体育館　　住所：熊本県熊本市中央区出水２丁目７－１

　　　　電話：096-385-1010

８．日　　時　 平成３０年６月２３日（土）・２４日（日）

　　　　　 （１日目）　 　　　　　　　　　　　　　（２日目）

　　　　　 13:30～14:15　審判会議　　　 　　　　　　　　8:00　開場・受付

　　　　　 14:30～15:10　監督会議　　 　　　　　　　　　8:30　選手集合

　　　　　 14:00　選手受付　 　　　　　　　 　　　　　　　9:00　開会式

　　　　　 15:15　選手集合　　　　　 　　　　　　10:00　形競技準決勝～決勝

　　　　　 15:30　開始式　　　　　　　　　　　 　　　　　　11:00　昼食

形競技(ベスト8選出まで)

　　　　　 18:30　ﾚｾﾌﾟｼｮﾝ受付　　　　 　　 12:00　組手競技

　　 19:00　ﾚｾﾌﾟｼｮﾝ（役員、審判員、監督、コーチ） 　　　　16:15～16:45　表彰・閉会式

９．種　　目　　小学１～６年生の男子・女子の形及び組手競技個人戦

１０．参加人数　　学年別、男女別それぞれ４名を各県代表選手とし、監督・ｺｰﾁを含め次表のとおりの参加内訳とする。

なお、同一選手の形、組手の両方の出場を認める。地元開催枠を各競技2名追加する。

ただし、地元枠選手の九州地区協議会議長杯ポイントは除外する。※前年度、第１７回全日本少年少

空手道選手権大会にて、上位３位以内は、特別枠として出場を認める。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 各　県 | 形　 競 　技 | 組　手　競　技 |
| 選　手 | 男子 小１～６ 各４名 計２４名(地元枠＋2名) | 小１～６　 各４名　 　　計２４名(地元枠＋2名) |
| 女子 小１～６　各４名　　計２４名(地元枠＋2名) | 小１～６　 各４名　　　 計２４名(地元枠＋2名) |
| 監　督 | １名 | |
| コーチ | ６名以内 | |
| 総人数 | １０３名 | |

１１．競技規定

　　１）競技は公益財団法人全日本空手道連盟〈空手競技規定〉により行う。

　　２）形競技個人戦

　　　　（ア）トーナメント方式で２名同時に行うが決勝戦は１名ずつ各コートにて競技する。

但し３位決定戦は行わない。

※礼について、競技前後の2回とする。※決勝のみ通常の礼を行う。

（選手名を呼ばれ、返答後、直接形開始位置に前進する。）

　　　　（イ）勝負は審判員５名の赤・青旗の多数決により決定する。

　　　　（ウ）ベスト１６以下は、ゲキサイ１、ゲキサイ２、平安、又はピンアン初段～５段の中から選択する事とし、同じ形を

繰り返し演武することができる。

　　　　（エ）ベスト８以上は、全空連第１指定形、第２指定形、又は上記（ウ）の形でまだ競技で演武していない形から選

択する事とし、同じ形を繰り返し演武することができる。

　　３）組手競技個人戦

　　　　（ア）トーナメント方式で行い３位決定戦は行わない。

　　　　（イ）決勝戦は各コートにおいて競技する。

　　　　（ウ）競技時間は１分３０秒フルタイムとする。

　　　　（エ）勝負は、競技時間内に６ポイント差が生じた場合、あるいは反則・棄権・失格、又は競技終了時に得点（先取）の多い選手を勝ちとする。

　　４）組手安全具

　　　　（ア）組手全種目に拳サポーター（全空連検定小学生用赤・青リバーシブル拳サポーター）、全空連検定メンホー及びボディプロテクター、全空連検定小学生用インステップガード及びシンガードを着装すること。なお、これらの安全具は選手各自において用意すること。

　　　　（イ）小学３～６年生男子組手出場選手は、必ずファールカップを着装すること。

ただし、１、２年生は所属の指導者（監督・コーチ）の判断に委ねる。

　　　　（ウ）安全具着装のない選手は出場できないので、充分注意すること。

　　５）服 装

　　　　（ア）監督・コーチは**白Yシャツ、グレーのスラックスを着用、ノーネクタイ、素足と**する。（審判服に準じる）

監督・コーチ用IDカードは、大会当日の監督会議にて配付する。

1. 選手は、競技規定に添った空手衣を着用し、左胸に県名を入れること。

※背中の道着メーカータグ、前年まで出場した全国少年少女大会のエンブレムは、隠す又は外すこと。

（道着その他の点検については召集時行う）

　　　　（ウ）金属類のヘアバンド、ヘアピン等の使用は一切認めない。

また、ゴムを使用する際は、止める箇所は一か所のみとする。

　　　　（エ）青帯・赤帯は各自全空連で検定された帯を用意し、着用すること。主催者では用意しない。

１２．表 彰

　　１）九州地区協議会議長賞の授与

　　　　総合得点の最上位の県に対し､九地協議長賞及び賞状を授与する。得点及び順位決定は次による。

　　　　（ア）国体方式に基づき、各種目の入賞者に次の得点を付与する。

　　　　　　　・１位　８点　・２位　７点　・３位　５点（２名）　・５位　２．５点（４名）

　　　　（イ）総合得点が同点の場合は、優勝者数の多い県に授与する。

　　　　（ウ）さらに同数の場合は全てを同点優勝とする。

　　２）組手、形ベスト８進出選手を次のとおり表彰する。

　　　　　　　　優勝１名、準優勝１名、第３位２名、第５位４名

　　　　　　　　なお、対象となる選手は、必ず表彰式に参加すること。

１３．審 判 員

　　　大会審判団は公益財団法人全日本空手道連盟公認審判員をもって次により編成する。

　　　各県は公認地区組手審判員以上の審判員４名～６名を派遣する事とし、大会審判員が不足した場合

は、主管県から派遣する。（最低4名）

１４．安全対策

　　　出場選手が競技中負傷した場合は、主催者において応急処置をするが、その後は個人の責任において、処理すること。また、出場選手は、健康保険証を持参すること。

　　　スポーツ保険に加入していること。

１５．出場資格

　　１）出場選手、監督及びコーチは、公益財団法人全日本空手道連盟会員であること。

　　２）出場選手は公益財団法人全日本空手道連盟公認段・級位取得者であること。

　　３）出場選手は、各県空手道連盟が選出した代表選手であること。

　　４）監督及びコーチは、公益財団法人日本体育協会公認空手道指導員以上、及び地区公認審判員以

上の資格を有する者であること。

１６．出場申込

　　１）選手出場費として１人１種目２，０００円を納めること。

　　２）別途定める出場申込を提出すること。

　　３）申込書の送付及び出場費送金先（口座）は次のとおり

　　　　【申込書送付先】　　　熊本県空手道連盟

　メールアドレス　＜Karate.k@abelia.ocn.ne.jp＞　又はＨＰ投稿

〒８６２－０９５０　　熊本県熊本市中央区水前寺５丁目２３－２　熊本武道館内

　　　　　　　　　　　　　　熊本県空手道連盟　宛　　☎・FAX　０９６－３８７－０６４３

　　　　【出場費送金先】　　ゆうちょ銀行

【口座番号】　　０１９３０－８－１６８３３　（店番一九九　　番号１６８３３）

【口座名義】　　熊本県空手道連盟

　　　　　※参加申込及び出場費は必ず各県連から一括して申込み振り込むこと。

１７．申込期限

　　　　　平成３０年５月２５日(金)　必着（期限厳守）

１８．宿 泊 等

　　１）宿泊、交通費は自己負担とする。

　　２）別途対応する下記旅行社を紹介する。

緊急時対応(災害時等)のため是非ご利用をお願いいたします。

　　　　※「TEAM」を指定しています。可能か限り、指定業者を通じますようにお願いします。

１９．そ の 他

　　１）ゼッケンは主管県で作成し、６月初旬頃までに各県連盟宛送付するので、各県連において査収のうえ、出場選手に配布のこと。その際、ゼッケンが逢着されていないと参加できないことを告知し、しっかり縫い付けるよう指導すること。なお、種目、男女別のゼッケン色分けは次のとおり。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 男　子 | | | 女　子 |
| 形 | | 緑 | 青 | |
| 組　手 | | 黒 | 赤 | |

　　２）出場申込書提出後の選手変更は認めない。（監督、コーチの変更も不可）

　　３）受付時間に間に合わない場合は、参加できないので注意すること。

　　　　受付に間に合わない正当な理由がある場合は各県連より文書により理由書の提出をお願いいたします。理由書受理後受付変更承認書を発行いたします。

　　　　　　　６月１６日（土）　１４：００～１５：1０迄

　　４）定められた場所以外での練習は一切認めないので、周知徹底の上、厳守させる。

熊本市立総合体育館サブアリーナ及び武道場を練習会場とする。

　　５）参加チームは、必ず引率者を指名配置し、出場選手の掌握、荷物の管理等に当たらせ円滑な大会運営、

事故防止に協力すること。

以上